

令和5年度

チャレンジ・応援! YAMATO LAB.

season2

阿蘇山麓のまち

山都町

YAMATO-CHO KUMAMOTO/JPN

# 山都ラボ



山都町を誰よりも楽しみたい大人のための実践と探究の場



## 山都ラボとは？

山都ラボは、

- ・チャレンジ人材の発掘と育成を目的に、
- ・自らプロジェクトに取り組むプロジェクトオーナーを募集し、
- ・各プロジェクトを全力でサポートする取り組みです。

令和4年度からスタートし、これまで町内外の17名がそれぞれのプロジェクトに取り組んできました。



プロジェクトオーナー

- ・自分が実現したいプロジェクトを応募
- ・支援金を使用可能



ラボサポーター 随時募集

- ・オーナーをゆるやかにサポート
- ・翌年度はオーナーにチャレンジ可能

主催：山都町役場 山の都創造課 山の都づくり推進室

# 令和5年度のプロジェクトオーナー

## 1期生

令和4年度から継続して、プロジェクトオーナーとして活動中の7名。



天野 慎也

情報通信技術(ICT・IoT)を使って見えた山都町を記録することで、面白さを創出する

### 【プロジェクトの概要】

ICTに関する知識や経験を活かし、通潤橋への来場者数を自動で測定するシステムの構築や、大造り物の制作風景の動画作成などにチャレンジした。

### 【成果】

八朔祭の1日だけで、通潤橋に5,000人が訪れていることが明らかに。今回をきっかけに町内各所でICTの相談に対応中。



井上千代美

巫女舞神楽継承プロジェクト(2年目継続)

### 【プロジェクトの概要】

男成神社で途絶えていた少女神楽を復活させるため、R4年度は地元の子どもたちから舞手6名を集めた。R5年度には高校生も加わり、舞を習得して複数回の出演にチャレンジした。

### 【成果】

男成神社の神事で舞を披露したほか、外部のイベントに4回出演した。今後は神楽教室も始める予定。



植村真穂

かけて焼くだけ！旅するジビエスパイス

### 【プロジェクトの概要】

臭みで敬遠されがちなジビエの利活用を促進するため、R4年度にジビエスパイスを開発。R5年度はクラウドファンディングを活用して販売にチャレンジした。

### 【成果】

クラウドファンディング「CAMPFIRE」を利用。支援人数20名、支援金額125,000円が集まった。



牛島民雄

里山復興プロジェクト「里山都」～山都町の「滝」を魅せる～

### 【プロジェクトの概要】

里山の復興を図るため、「里山都」としてお茶づくりや滝巡り、焚き火などのイベントを行っている。R5年度は特に滝に焦点を当てた活動にチャレンジした。

### 【成果】

滝巡りイベントを6回開催、参加者数は27名。今後は滝巡りガイドブックの制作に取り組む予定。



興格優護

山都の魅力溢れる衣服の制作

### 【プロジェクトの概要】

普段はプロの油絵画家として国内外で活動。今回は地元の山都町で、町での仕事や暮らしが楽しく誇らしくなるような衣服の制作・販売にチャレンジした。

### 【成果】

通潤橋をモチーフにしたシャツ6種類のデザインと販売を行った。また山都町で油絵ワークショップを複数開催した。



塚本美樹

山都町の歌「未来かけるふるさと」を届ける

### 【プロジェクトの概要】

福岡を拠点にプロのジャズピアニストとして活動。山都町の自然と人の魅力を発信するため、R4年度に山都町の歌を制作。R5年度はコンサートの開催にチャレンジした。

### 【成果】

自主開催、イベント出演を合わせて山都町および福岡市でコンサートを4回行った。動員数は129名。今後は特に町内の子ども向けに歌を届けたい。



山本一憲

夫婦岩復活プロジェクト!!  
【クライミングで地域活性化Vol.2】

### 【プロジェクトの概要】

週末は家族で山都町の岩場へ。クライミングで町を盛り上げるため、クライミングエリアの開拓・整備に取り組む。R5年度は菅地区「夫婦岩」の整備にチャレンジした。

### 【成果】

エリアガイド第一弾200部が完売、県内外から多数のクライマーが訪れた。今後はエリアガイド第二弾を販売し、公開イベントに取り組む。



## 2期生

令和5年度からプロジェクトオーナーとして活動中の7名。全員が山都町出身。



飯星秀美

香りでSDGs ～子供達には香育を、大人には嗅覚を使ってより楽しく長生きできる町づくりを目標に～

### 【プロジェクトの概要】

「嗅覚反応分析」は、香りを使って自身の健康状態を心身ともにチェックできる手法。みんなが健康により楽しく過ごせるように、「嗅覚反応分析」体験会の開催にチャレンジした。

### 【成果】

体験会を3回開催し、約80名の方が嗅覚反応分析を体験。それぞれの健康に役立ててもらった。



梅田貴代士

小学生による「通潤橋物語劇」の復活

### 【プロジェクトの概要】

自身が育った山都町で、後世に多大な影響を与えた布田保之助。この功績を将来に伝えるため、通潤橋物語劇の復活にチャレンジした。

### 【成果】

過去に実施された劇の関係者や他地域の事例を調査。すぐに劇の復活を行うのは難しいことが分かった。方向転換し、井手下りツアーの実施に向けて動きたい。



下田円美

山都町の食材を活用した、発酵調味料開発

### 【プロジェクトの概要】

山都町の恵まれた食材を発酵させることでロスを防ぎ、食べた人には健康になってもらいたい。味噌の製造・販売などの実績とともに、新たな発酵調味料の開発にチャレンジした。

### 【成果】

2種類の発酵調味料「まろみ米麹」「まろみ梅麹」を開発した。今後は販売を進めていきたい。



竹下玲

山都町発「よか人・よかところ・よかモン発信！」九州のへそラジオプロジェクト

### 【プロジェクトの概要】

ポッドキャストを活用して、世界中に山都町の魅力を発信したい。町の「よか人」「よかところ」「よかモン」を紹介するポッドキャスト番組の制作・配信にチャレンジした。

### 【成果】

様々な町民をゲストに番組を5回制作・配信した。再生数は2024年2月時点で465回。熊日新聞でも活動が紹介された。



山下久留美

人、自然、未来を繋ぐ森林浴リトリート！！

### 【プロジェクトの概要】

山都町の豊かな自然をもっとたくさんの人に楽しんでもらい、環境意識の向上につなげたい。自身が資格を持つ森林浴リトリートのイベント開催にチャレンジした。

### 【成果】

東竹原で森林浴リトリートツアーを開催し、15名が参加。今後は1泊2日のツアーも企画したい。



山本隆史

マウンテンバイクで地域再生、鳥獣被害削減プロジェクト

### 【プロジェクトの概要】

山都町の里山を活かしてマウンテンバイクのコースをつくり、鳥獣害防止と地域活性化につなげたい。中島地区でのコース整備にチャレンジした。

### 【成果】

ほぼ毎週末を費やしてコースを整備し、オープン手前まで進めた。今後はコースのオープンに向けて動いていく。



渡邊太郎

有機野菜の規格外の廃棄野菜の集荷場

### 【プロジェクトの概要】

規格外のため廃棄になっている山都町の有機野菜を有効活用したい。自身が販売するジビエバーガーに有機野菜を使用してきた経験をもとに、廃棄野菜の集荷場立ち上げにチャレンジした。

### 【成果】

100kgほどの規格外野菜を集荷し、販売することができた。今後は廃校活用などによって食の大切さを伝えていきたい。



## 山都ラボの情報発信



山都町公式YouTube  
「山の都創造チャンネル」

これまでに実施した発表会の様子を全て配信。プロジェクトオーナーの発表を視聴可能です。



山都町公式note  
「山の都note」

プロジェクトオーナーのインタビュー記事などを発信中。山都ラボをディープに知ることができます。



## 年間の取り組み

2023年6月

### 募集

チラシ、SNS、動画、口コミにより新規プロジェクトオーナー・ラボサポーターを募集した。

2023年7月

### 採択

前年度のプロジェクトオーナー10名のうち、継続を希望した7名を1期生として引き続き採択。新規となるプロジェクトオーナー2期生も7名採択し、プロジェクトオーナー1期生・2期生合わせて14名となった。

2023年  
7月21日

### 第三回集会

2023年7月21日(金)、そよ風パークにおいて『令和5年度チャレンジ・応援！山都ラボ第三回集会～山都ラブなら、山都ラボ。～』を開催した。プロジェクトオーナー14名による発表と、総勢59名の参加があった。

2023年7月  
～  
2024年1月

### 伴走支援

事務局と各オーナーとの個別打合せや、チャットツール「Slack」「Facebookメッセージ」などで随時連絡をとりあった。

### 記事作成による情報発信

前年度プロジェクトオーナー10名のインタビュー記事および山都ラボの紹介記事を作成し、ブログサービス『note』で公開を行った。

2023年  
9月30日  
10月20日

### 公開講座

- ・2023年9月30日(土)、サテライトオフィス白糸にて第一回公開講座『自分の強みをプロジェクトに活かす! ストレngthス・ファインダー基礎講座』を開催した。参加者20名。
- ・2023年10月20日(金)、ナンシーズカフェにて第二回公開講座『苦手意識をこれで払拭! 小さなプロジェクト・事業を長く続けるためのマネー講座』を開催した。参加者16名。

2024年  
1月20日

### 第四回集会

2024年1月20日(土)、本さつまやにおいて『令和5年度チャレンジ・応援！山都ラボ第四回集会～集まれ、山都ラブたちよ。～』を開催した。プロジェクトオーナー14名の活動報告のほか、前年度プロジェクトオーナー吉山氏による講演を実施。総勢70名が参加。

## 運営紹介

九州地域間連携  
推進機構  
株式会社



Nine States Local Partnership Board



とかいのこえ いなかのおと  
mimisumasu, Inc.

### 九州地域間連携推進機構株式会社

「踊りたくなる九州をつくる」をミッションに、「九州移住ドラフト会議」「踊りたくなる九州卒業論文コンテスト」などを仕掛けています。



### 合同会社ミミスマス

宮崎県椎葉村を中心に、中山間地域に特化した「プロジェクトベースの人材育成」「ローカルキャリアの形成支援」「山茶の製造販売」などの取り組みを行っています。

